

令和5年度

# 研究デザイン

亀山市立亀山中学校

## 1. 「亀山市教育大綱 基本方針-1」及び「亀山市教育関係職員の研修方針」

教育大綱 基本方針-1

未来を拓く子どもたちの豊かな学びの実現

亀山市教育関係職員 研修基本方針

「一人ひとりの児童・生徒が個性を生きながら

なかまとともに主体的に学ぶために」

- (1) すべての子どもの学ぶ意欲を高め、社会で生きてはたらく「確かな学力」を育てる教育活動をすすめる。
- (2) 教師の授業力向上を追求するとともに、系統的な指導をすすめる。
- (3) 人権を尊重し、なかまとともに、豊かな心と身体をはぐくみ、  
自己肯定感・自己有用感を高める教育活動をすすめる。
- (4) 地域の人材や活動を活用し、地域とともに特色ある教育活動をすすめる。

## 2. 学校教育目標

「豊かな人間性とたくましい行動力を持つ生徒を育成する」

～人とかかわる喜びを持ち、絆をつくる生徒へ～

## 3. 研究主題

校区研修主題

亀山中学校研修主題

主体的・協働的な生徒の育成

～思考ツールを活用した授業づくりを通して～



## 4. 研究主題設定の理由

### ① 生徒の実態から

素直で明るく、落ち着いた学校生活を送り、近年、コロナ禍による多くの教育活動の制限の中でも、体育祭・文化祭といった行事では、集団としてのまとまりや団結により多くの成果を生み出すとともに、他を認め合い仲間の大切さやつながることの大切さを感じることができている。学習面では、授業に真面目に取り組み、基礎的な学力については概ね定着しているといえる。また、学び合いの場面では、コロナ禍や生徒指導上の配慮でグループ活動が制限されていた状況もあり、他者の意見を聴くことを優先させてしまう姿が見られる現状がある。活動制限が緩和された今年度は、これらの課題の改善を目指し、学び合う良さを子どもたちに実感させていきたい。

### ② これまでの取組、これまでの成果・課題

前次研究では、「主体的・協働的に学ぶ生徒の育成～意欲の高まる指導方法の工夫を通して～」をテーマに研究を進めてきた。本校では、主体的・協働的な生徒を育成するための出発点は『意欲』だと考え、意欲の高まる指導方法の工夫を通して、教科ごとに学ぶ意欲の手立ての共有、対話型模擬授業や授業研究週間の実施。また、主体的、協働的、学習意欲の視点から作成した質問紙調査によって「指導の個別化」を図り、全職員が一丸となり、一人でも多くの生徒が学ぶ「意欲」を持って学習できるように進めてきた。この研究により、「授業(学ぶこと)は楽しいですか?」という項目において肯定的な回答をした生徒の割合は年間で、83.6%から87.6%に増加する成果が得られた。一方、各教科で意欲を高めるための工夫を行ったが「授業に主体的に取り組んでいる」という項目においては、62%から60%に減少した。

### ③ 今次研究について

今次研究では、昨年度のテーマである「主体的・協働的に学ぶ生徒の育成」を継承しつつ、新たに、「思考ツールを活用した授業づくりを通して」をサブテーマとして設定した。令和3年1月に中央教育審議会から「令和の日本型学校教育」の構築を目指してが答申され、次世代を切り拓く子供たちに求められる資質、能力として「21世紀型スキル」があげられた。そのためには、「何を教えるか」という知識の質や量の改善に加え、「どのように学ぶか」という学びの質や深まりを重視すること、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ授業づくりが求められている。21世紀型の学力を育成するためには何よりもまず、思考力の育成が重要であり、「考える力」をいかに育成していくかが問われている。本校の生徒は、先に述べたように、授業への主体性が低く、思考力・判断力や表現力といった学力が十分に身につけていないことが課題となっている。

そこで、今年度は「授業に主体的(一生懸命)に取り組む」生徒を育成するために、「自分で考える」場面を意図的に設定していきたい。この活動に必要なのが、『思考力』である。思考力を高めるためには、思考ツール(シンキングツール)である。この思考ツールによって、頭の中にあることを書き出して可視化し、整理しやすくすくなく考えていることを助けてくれ、学び合う手立ても増える利点がある。また、思考ツールで「深い学び」を実現し、グループでの話し合いにスムーズに移行、活性化させることができるため、自然と授業に主体的に参加する姿が増えると思われる。そのため、今次研究主題に新たに設定した。そのために今年度はまず、全教職員が思考ツールを有効活用できるように基礎から研修を深め、様々なツールを教職員間の模擬授業を通して検証し授業力を高め、順次実践授業に取り入れ、子どもたちの学び合いを高めることができるように主体的に研修を進めていく。

研修期間	研修主題	副主題
2018年	だれもが“わかる”“できる”を 実感できる授業づくり	ユニバーサルデザインを取り入れた授業を目指して
2019年		主体的・対話的で深い学びの実現
2020年		授業での絆づくり・学びあいの実現
2021年		授業での絆づくり・学びあいを通して確かな学力の育成
2022年	主体的・協働的に学ぶ生徒の育成	意欲の高まる指導方法の工夫を通して

図1. 亀山中学校における過去5年間の研修主題の変遷

## 5. 研究主題について

本年度は上述したように、主体的に学ぶ生徒を育成するために「思考ツールの活用」に視点を置き研究を進めていきたい。そこで、主題にせまるために、以下のように定義することとした。

### ① 主体的に学ぶ生徒とは

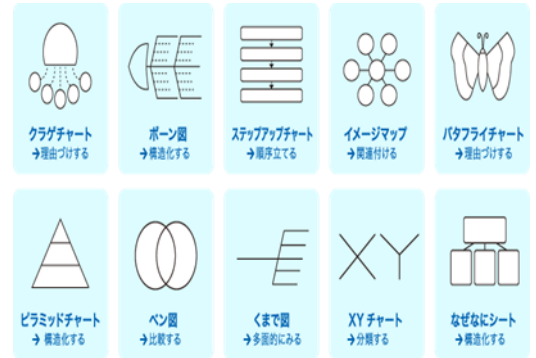
学習を自分事として捉え、自らの意志で粘り強く学習を進めたり、自分の学習を振り返ったりしながら一生懸命に学習をする生徒。

### ② 協働的に学ぶ生徒とは

仲間の個性を尊重しあえる関係のもと、授業において仲間と自分の考えを確認したり、比較したりしながら課題解決のために仲間と助け合いながら学習する生徒。

### ③ 思考ツールの活用ができる生徒とは

思考ツールとは「自分の考えをつくり出す」ことを助けてくれる道具である。このツールを利用することによって、まず自分の考えを吟味することから始め、協働的な学びへ発展させ、互いに学び合うことや繋がることの良いを実感し、さらに仲間と学びを深めることができる生徒。



## 6. 研究領域 授業（全教科）

## 7. 具体的な取組

### (1) 思考ツールを活用した授業づくりについて

- ① 教職員が思考ツールを効果的に活用できるよう外部講師を招聘し、自身の授業づくりに反映させる。
- ② 模擬授業リレーの実施（一人15分程度）
  - ・年間を通した6人グループを設定（異年齢による教科横断的交流を実現）
  - ・研究テーマに関わる模擬授業を全員が実施（全員が実施することで、より研究への意識が高まる）
  - ・参加者はその授業から自身の授業に取り入れられる点や新たな気づきを抽出。
  - ・年間を通してグループで、どのような授業を実践したか、パワーポイントにまとめ年度末に全体交流。
- ③ 授業研究会の実施
  - 一つのグループの代表者が、思考ツールを活用した授業を実施し、全教職員で参観し、事後検討を実施。
- ④ 年間を通して、生徒用質問紙調査を実施することで生徒の変容を視覚化する。質問紙調査結果をもとに随時、研修指導部主催の取組や主体的に取組む手立ての見直し改善を図る。

### (2) 生徒理解に向けた取組について

多文化共生、不登校・別室登校生徒への学習支援、生徒指導、人権教育に関する研修会の場を持ち、生徒理解を深める。

### (3) 教職員団の高まりについて

学校の事情や教育課題に応じて、その都度、OJT (On the Job Training) による研修の場を実施し、豊富な経験のある先生方から援助や助言を頂き、同僚同士で高め合うことによって、若手教員の育成にも繋がる。また、互いに相談しやすい雰囲気を作る。

## 8.研究構造図

### 《学校教育目標》

「豊かな人間性とたくましい行動力を持つ生徒を育成する」  
～ 人とかかわる喜びを持ち、きずなをつくる生徒へ ～

#### めざす学校像

- 生徒のきずなと居場所のある学校
- 保護者、地域に信頼され、協働できる学校
- 生徒の声が大切にされる学校
- 教職員が生きがいを持って働ける学校



#### めざす生徒像

- 自ら挨拶・掃除・学習をする生徒
- 向上心を持ち互いに学びあい認め合う生徒
- 「人」「物」「命」を大切にしている生徒
- 主体的・協働的な活動を通してきずなを作る生徒

#### めざす教師像

- 「授業」と「仲間づくり」を大切にする教師
- 生徒が安心して過ごせる居場所をつくる教師

### 【研究主題】

主体的・協働的に学ぶ生徒の育成  
～ 思考ツールを活用した授業づくりを通して ～

#### 基礎学力の定着

- 家庭学習の定着
- 「めあて」「まとめ」「ふりかえり」の定着
- 学びあいの学習スタイルの確立
- 「亀中タイム」「スタ Day ノート」などを利用した補充学習の充実
- e-ライブラリの活用による個別最適な学び

#### 主体的な学

- ICTやタブレットの効果的な活用
- 思考の可視化（思考ツールの活用）
- 協働的で深い学びの実現
- 教師の授業力向上
- 発問・課題の工夫

確かな学力の向上

生活規律・学習規律の確立

人権教育を根底にした学校・学級づくり  
(いのちの日の取組・多文化共生・居場所づくり・絆づくり)